

令和4年度横浜市民意識調査 結果速報

横浜市では、市民の皆様の日常生活を意識と行動の両面からとらえ、生活意識や生活構造を明らかにし、市政運営や政策立案の基礎資料として活用することを目的に、昭和47年度から毎年、市民意識調査を実施しています。

今年度の調査について、単純集計の結果がまとまりましたので、速報としてお知らせします。また、単純集計データをオープンデータとして公開します。詳しくは次のURLをご参照ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/shien/shiminisiki/ishiki2022.html>

今後、年齢別や地域別等の集計・分析を行い、令和5年3月頃に報告書の公表を予定しています。

調査結果のポイント

① 市政への満足度と要望	満足度が最も高いのは、15年連続で「バス・地下鉄などの便」 要望は、12年連続で「地震や台風などの災害対策」が1位
② 横浜市を住まいとして選んだ理由	「通勤・通学に便利だから」が 42.6% で最多 次いで「親や子、親族、友人などがいるから」が 27.3%
③ 隣近所とのつき合い方	「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」と感じている人が 77.7%
④ 生活満足度	今の生活に『満足』している割合は 7割半ば 「住まい」、「家族との関係」に『満足』している割合は 8割を超える
⑤ 心配ごとや困っていること	「自分の病気や健康、老後のこと」が 54.2% で、過去最多に
⑥ 新型コロナウイルス感染症の影響	「友人・知人と過ごす時間」、「外出する機会」が「減った」と回答した人が 6割半ば で、昨年度と比べ減少
⑦ 自由に過ごせる時間	自由に過ごせる時間がある人は、 「十分にある」、「多少はある」を合わせて 8割
⑧ 今後の横浜のまち	どのようなまちになるとよいと思うかについて最も優先したいことは、 「医療体制が充実している」が 49.4% で最も多い

調査の概要

対象地域	横浜市全域
対象者・抽出人数	市内に居住する18歳以上の方 5,000人（外国人含む）
対象者の抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出
調査方法	調査票を郵送し、郵送回答又はインターネット回答により回収
調査時期	令和4年5月25日～6月16日
回収標本数	2,572票（回収率51.4%）

お問合せ先

政策局政策課データ活用推進等担当課長 小柳 八之 Tel 045-671-4087

対象者・抽出人数	市内に居住する18歳以上の方 5,000人（外国人含む）	抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出
調査方法	調査票を郵送、郵送回答又はインターネット回答	調査時期	令和4年5月25日～6月16日
回収標本数	2,572票（回収率51.4%）		

1 市政への満足度と要望

**満足度が最も高いのは「バス・地下鉄などの便」で15年連続
要望は「地震や台風などの災害対策」が12年連続で1位**

- ・満足度は、昨年度調査と同じ項目が上位を占めています。
- ・要望は、「通勤・通学・買い物道路や歩道の整備」が昨年度7位から5位となりました。1位から4位は、昨年度調査と同じ項目が上位を占めています。

(n=2,572)

(n=2,572)

順位	満足の上位5項目（複数回答）	
1	バス・地下鉄などの便	53.4% 52.4%(1)
2	ごみの分別収集、リサイクル	34.8% 33.5%(2)
3	良質な水の確保や安定供給	24.5% 23.4%(3)
4	公園・動物園の整備	21.4% 22.2%(4)
	最寄り駅周辺の整備	21.4% 21.3%(5)

順位	要望の上位5項目（複数回答）	
1	地震や台風などの災害対策	31.1% 31.7%(1)
2	高齢者福祉	28.9% 28.8%(3)
3	病院や救急医療など地域医療	28.5% 30.4%(2)
4	防犯対策	25.7% 27.4%(4)
5	通勤・通学・買い物道路や歩道の整備	23.4% 23.1%(7)

*下段は令和3年度調査結果(n=2,572)と順位

2 定住意識

**現住地定住意向は7割を超えて、転居意向は過去最低に
横浜市を住まいとして選んだ理由は「通勤・通学に便利だから」
横浜に住み続ける理由は、「持家だから」が5割半ばで1位、
次いで「長年住んでいて愛着があるから」、「買い物、医療などの生活環境が整っているから」**

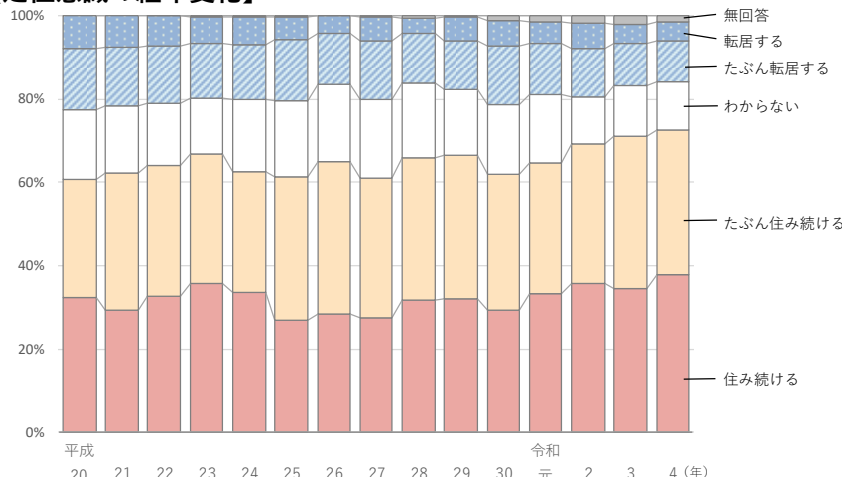
【現住地定住意向】

- ・これからもずっと今の住まいに住み続ける現住地定住意向（「住み続ける」＋「たぶん住み続ける」の合計）は72.5%、転居する意向のある人（「たぶん転居する」＋「転居する」）は14.3%でした。
- ・経年変化をみると、現住地定住意向は6割台で推移していましたが、昨年度と今年度は7割を超えています。一方、転居意向は14.3%で過去最低となりました。

(n=2,572)

住み続ける	37.8%
たぶん住み続ける	34.7%
わからない	11.5%
たぶん転居する	9.8%
転居する	4.5%
無回答	1.7%
定住意向（計） 「住み続ける」「たぶん住み続ける」の合計	72.5%
転居意向（計） 「たぶん転居する」「転居する」の合計	14.3%

【定住意識の経年変化】



定住意識

【横浜市を住まいとして選んだ理由】

- ・「通勤・通学に便利だから」が4割を超えて最も多く、次いで「親や子、親族、友人などがいるから」(27.3%)、3位は「生まれ育った場所だから」、「横浜が好きだから」(同率22.7%)でした。

【横浜に住み続ける理由】

- ・「自分や家族の持家だから」が5割半ばで最も多く、次いで「長年住んでいて愛着があるから」(37.3%)、「買い物、医療などの生活環境が整っているから」(32.7%)でした。

(n=2,439)

横浜市を住まいとして選んだ理由 (上位5項目:複数回答)	
通勤・通学に便利だから	42.6%
親や子、親族、友人などがいるから	27.3%
生まれ育った場所だから	22.7%
横浜が好きだから	
買い物、医療などの生活環境が整っているから	19.4%

(n=1,975)

横浜に住み続ける理由 (上位5項目:複数回答)	
自分や家族の持家だから	54.2%
長年住んでいて愛着があるから	37.3%
買い物、医療などの生活環境が整っているから	32.7%
横浜が好きだから	32.2%
親や子、親族、友人などがいるから	31.9%

3

地域におけるつながり

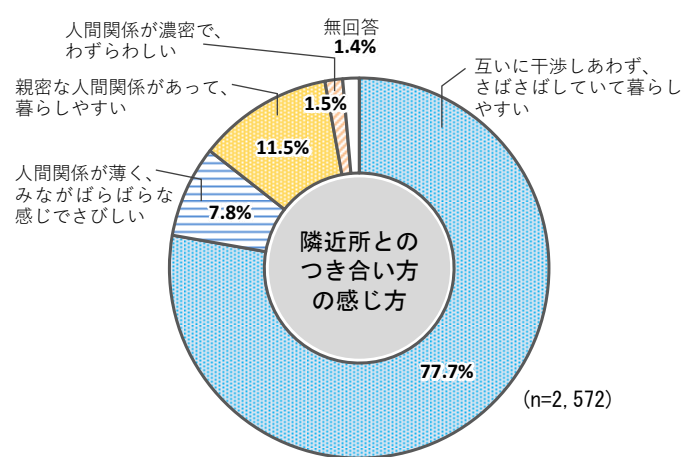
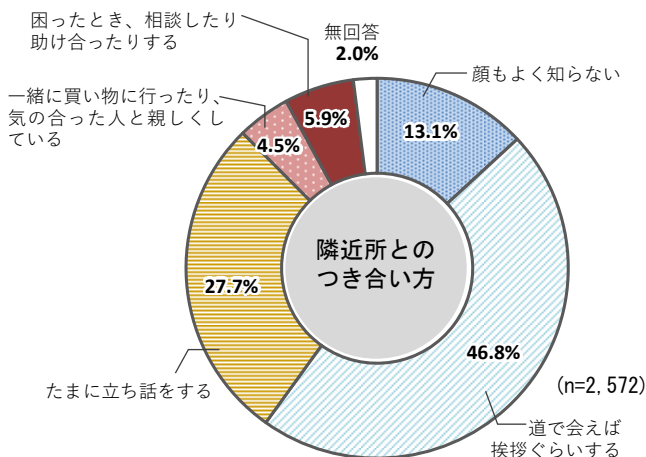
隣近所とのつき合い方では「顔もよく知らない」が1割半ば
隣近所とのつき合い方の感じ方は「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」が7割半ば

【隣近所とのつき合い方】

- ・「道で会えば挨拶ぐらいする」が最も多く46.8%でした。一方、「困ったとき、相談したり助け合ったりする」は5.9%でした。

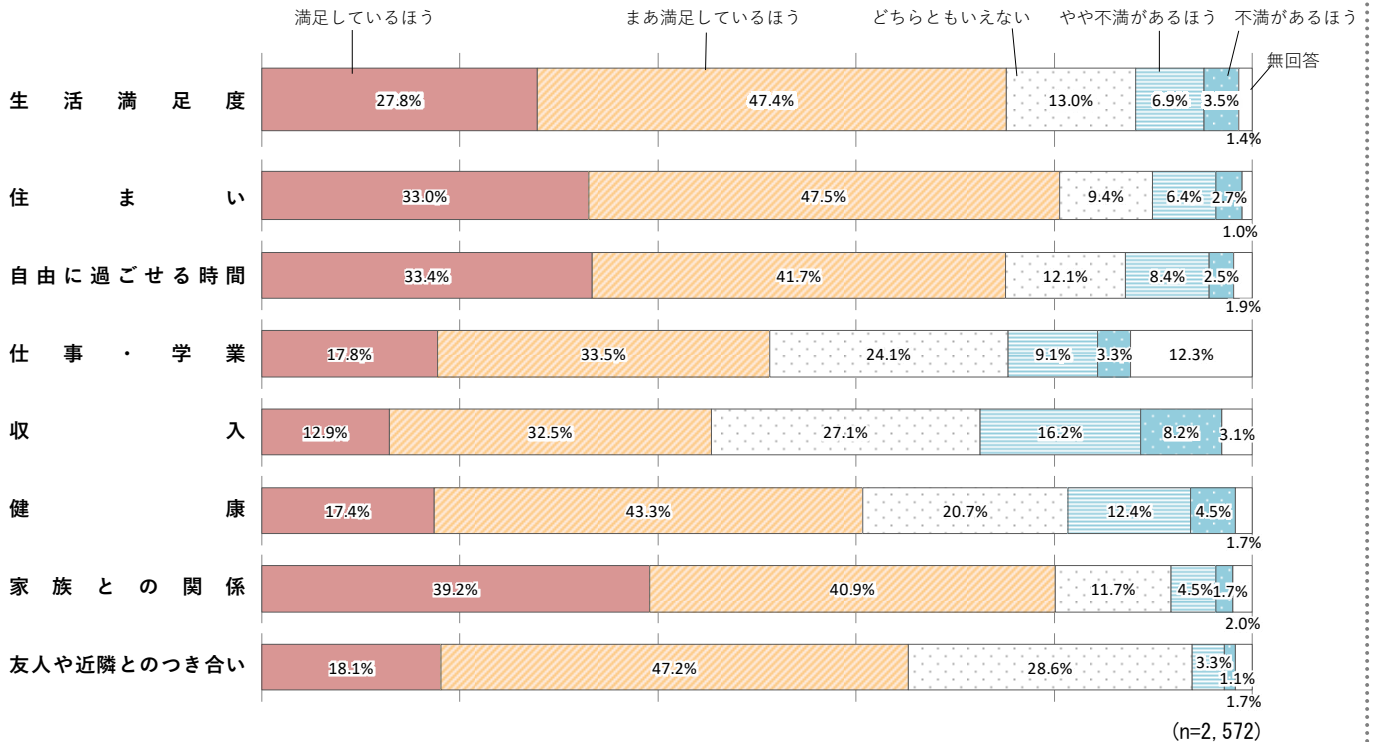
【隣近所とのつき合い方の感じ方】

- ・「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」が77.7%でした。



今の生活に『満足』している割合は7割半ば 「住まい」と「家族との関係」で『満足』が8割を超える

- ・今の生活に『満足』（「満足しているほう」と「まあ満足しているほう」の合計）と回答している人の割合は75.2%でした。
- ・項目別に見ると、「住まい」と「家族との関係」で、『満足』が8割を超えています。一方、「収入」は『満足』が4割半ばと他の項目に比べ低く、『不満』（「不満があるほう」と「やや不満があるほう」の合計）が2割半ばと他の項目に比べ高くなっています。

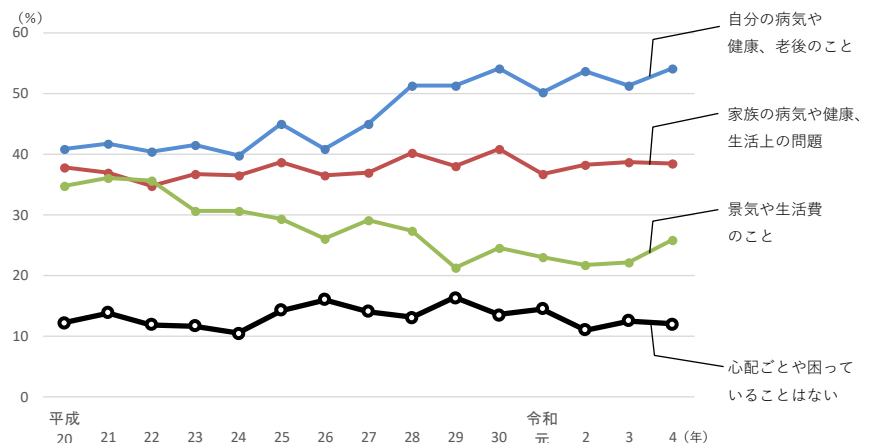


「自分の病気や健康、老後のこと」が54.2%で過去最多

- ・「自分の病気や健康、老後のこと」が54.2%で最も多くなっています。一方、「心配ごとや困っていることはない」と回答した人は12.1%でした。
- ・経年変化をみると、「自分の病気や健康、老後のこと」は、過去最多となりました。

(n=2,572)	
自分の病気や健康、老後のこと	54.2%
家族の病気や健康、生活上の問題	38.5%
景気や生活費のこと	25.8%
仕事や職場のこと	14.3%
子どもの保育や教育のこと	11.5%
住宅のこと	10.4%
事故や災害のこと	9.1%
子どもの結婚や就職のこと	6.2%
失業・倒産や収入が減ること	6.0%
犯罪や防犯のこと	4.3%
環境問題	4.0%
近隣からの悪臭・騒音	3.1%
その他	3.6%
心配ごとや困っていることはない	12.1%
無回答	2.5%

【心配ごと上位3項目と「心配ごとや困っていることはない」の経年変化】



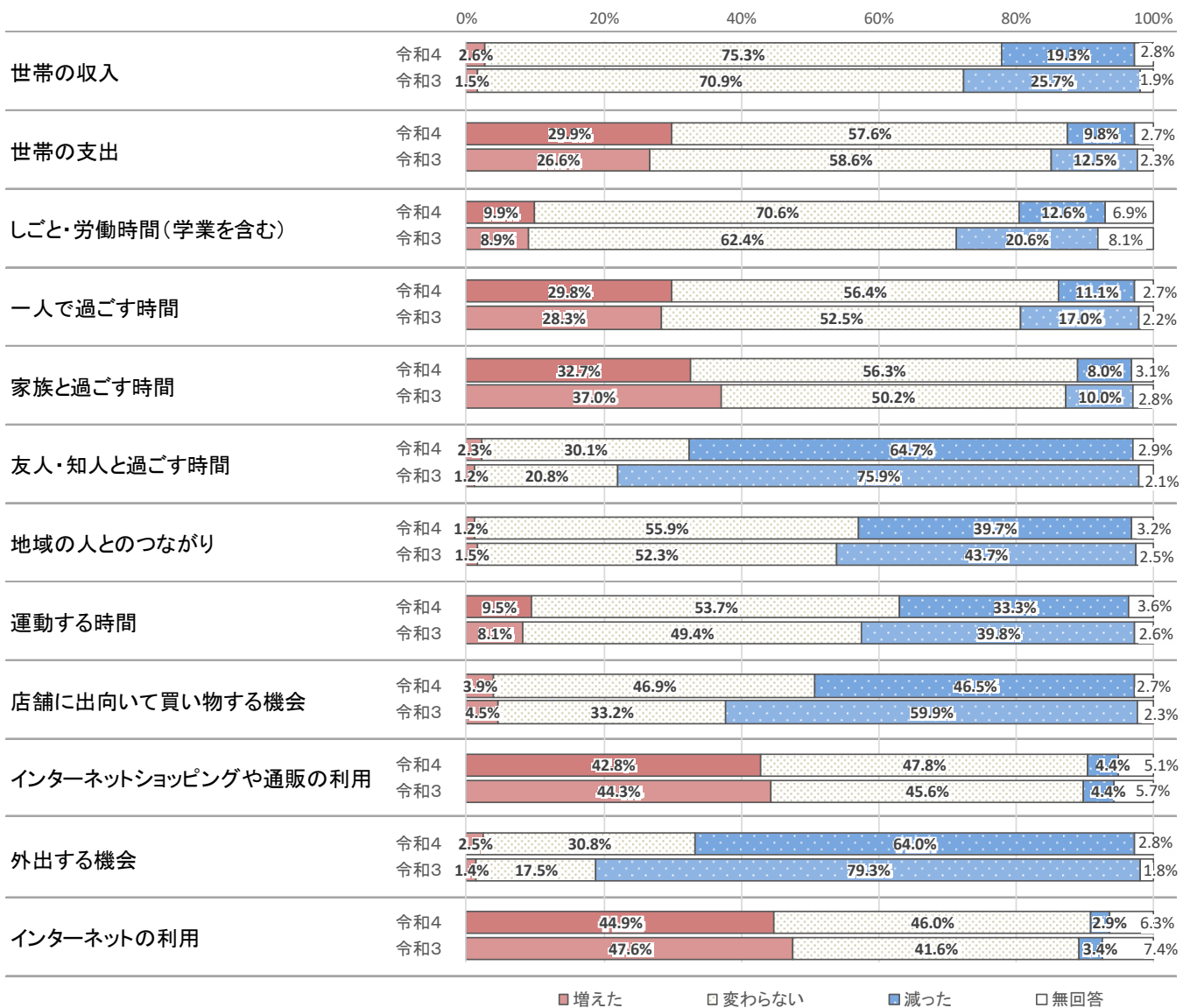
*注 平成27年まで、「自分の病気や健康、老後のこと」は「自分の病気や老後のこと」、「家族の病気や健康、生活上の問題」は「家族の健康や生活上の問題」としていた。

「友人・知人と過ごす時間」「外出する機会」が「減った」と回答した人が6割半ばで、昨年度と比べ減少。

行動時間が「増えた」のは「スマートフォンの利用」、「家事」。「趣味・娯楽」や「通勤・通学」をする時間は「減った」。同居や離れて暮らす家族や親族、収入や貯蓄が前より重要だと感じるようになった人が4割

【新型コロナウイルス感染症の影響による変化】

- ・「インターネットの利用」「インターネットショッピングや通販の利用」では、「増えた」とする割合が4割を超えています。
- ・「友人・知人と過ごす時間」「外出する機会」は、「減った」が6割半ばでした。
- ・昨年度と比べると、ほとんどの項目で「変わらない」の割合が増えています。特に「外出する機会」「店舗に出向いて買い物する機会」では13ポイント以上増加しました。

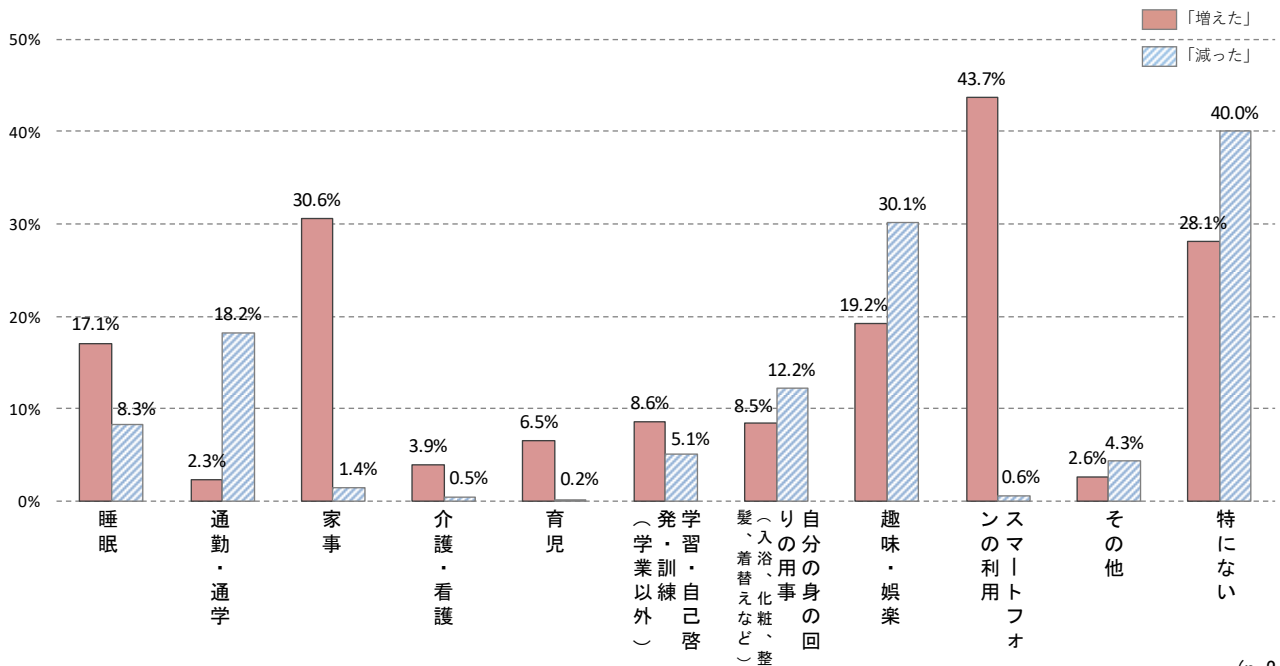


(n=2,572)

新型コロナウイルス感染症の影響

【感染拡大の前と比較した行動時間の増減】

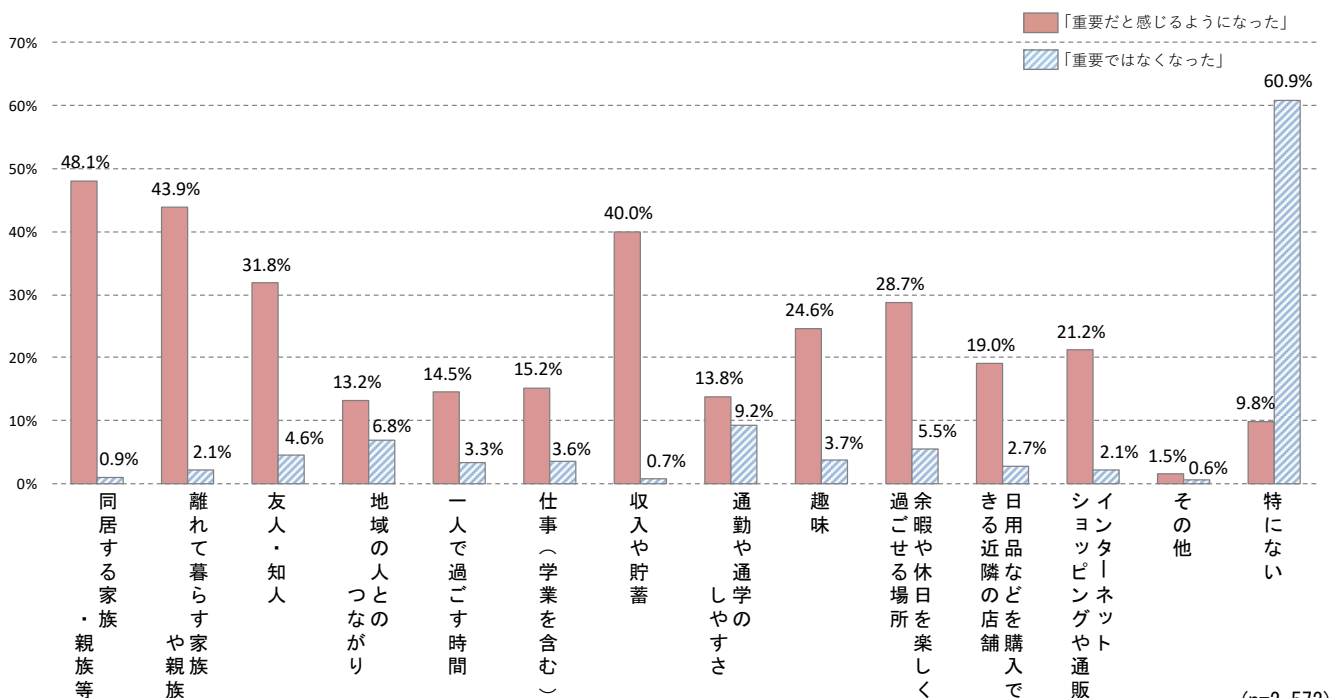
- ・ する時間が「増えた」と回答した割合が高いのは、「スマートフォンの利用」(43.7%)、「家事」(30.6%)でした。
- ・ する時間が「減った」と回答した割合が高いのは、「趣味・娯楽」(30.1%)、「通勤・通学」(18.2%)でした。この2項目と「自分の身の回りの用事」は、「減った」と回答した割合が「増えた」と回答した割合より高くなっています。



(n=2,572)

【感染拡大の前と比較した重要度】

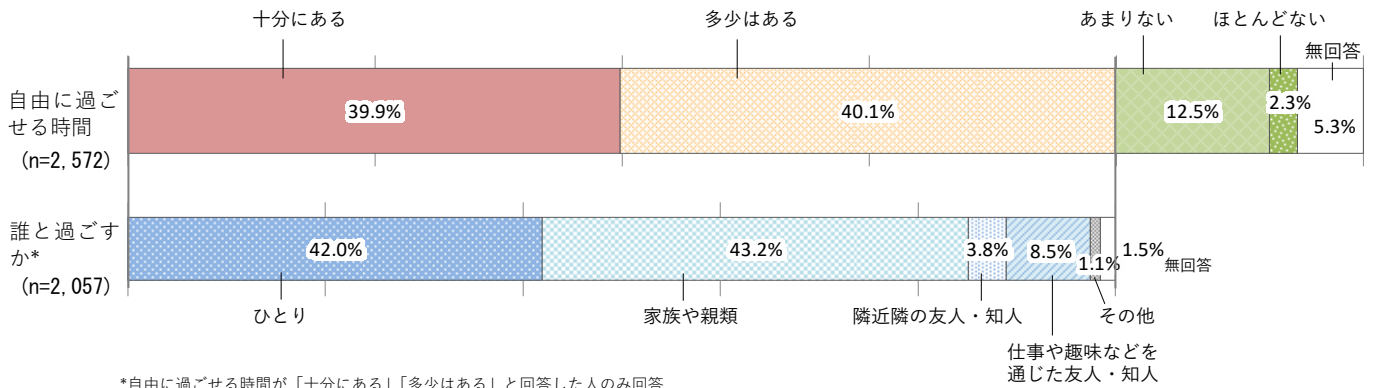
- ・ 前より重要だと感じるようになったことでは、「同居する家族・親族等」「離れて暮らす家族や親族」「収入や貯蓄」で4割以上となっています。
- ・ 前より重要ではなくなったことでは、最も多い「通勤や通学のしやすさ」でも1割未満で、「特にない」とする人が6割を超えています。



(n=2,572)

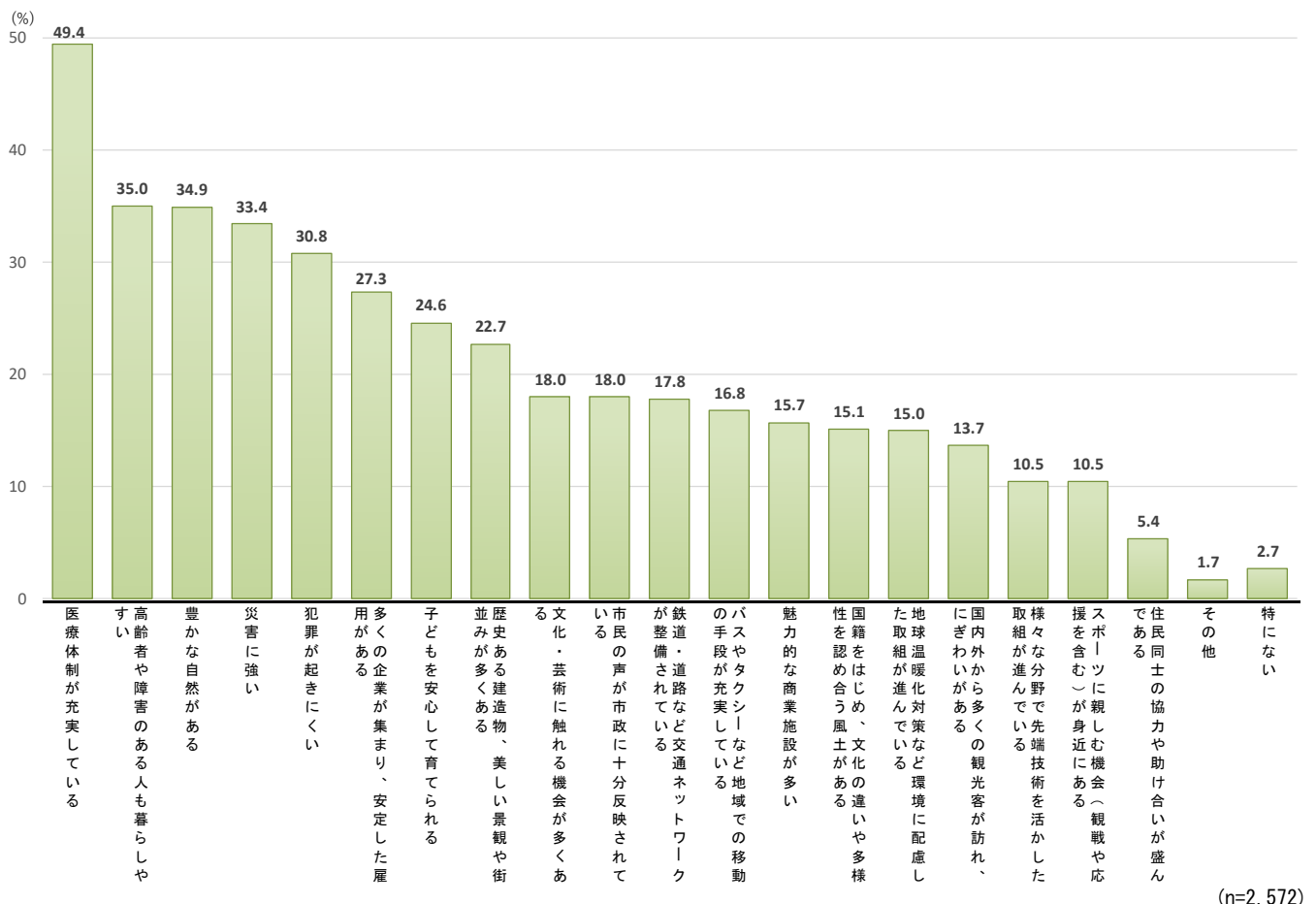
自由に過ごせる時間がある人は「十分にある」、「多少はある」を合わせて8割

- ・自由に過ごせる時間がある人は、「十分にある」、「多少はある」を合わせて8割でした。
- ・自由に過ごせる時間がある人のうち、「ひとり」で過ごすことが多い人は4割を超え、「家族や親類」と過ごすことが多い人も4割半ばとなっています。



「医療体制が充実している」が49.4%で最も多い

- ・「今後の横浜のまちについて、どのようなまちになるとよいと思うか」についての設問（5つまで選択）では、「医療体制が充実している」が49.4%で最も多く、次いで「高齢者や障害のある人も暮らしやすい」（35.0%）、「豊かな自然がある」（34.9%）でした。



令和4年度横浜市民意識調査

単純集計結果

1 【定住意識】・・・P1

現住地居住年数／前住地／居住地選択時の候補地／「横浜市」を住まいとして選んだ理由／定住意向／横浜に住み続ける理由

2 【地域におけるつながり】・・・P4

隣近所とのつき合い方／隣近所とのつき合いの感じ方

3 【生活意識】・・・P5

生活の満足感／心配ごとや困りごと

4 【市 政】・・・P7

市政への満足度／市政への要望／市政全体への満足度

5 【生活時間と行動範囲】・・・P12 **特集**

自由に過ごせる時間／行動の頻度と範囲

6 【新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響】・・・P15 **特集**

新型コロナウイルス感染症の影響／行動時間の変化／重要だと感じるようになったこと

7 【今後の横浜のまち】・・・P17 **特集**

今後の横浜のまち

※ **特集** がついている項目は今年度調査の特集項目です。

■調査の概要■

対 象 地 域	横浜市全域
対象者・抽出人数	市内に居住する18歳以上の方 5,000人(外国人含む)
対象者の抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出
調 査 方 法	調査票を郵送し、郵送回答又はインターネット回答により回収
調 査 時 期	令和4年5月25日～6月16日
回 収 標 本 数	2,572票(回収率51.4%)

注)1 結果数値は、割合算出における端数処理のため、内訳の合計が計(100.0%)に一致しないことがあります。

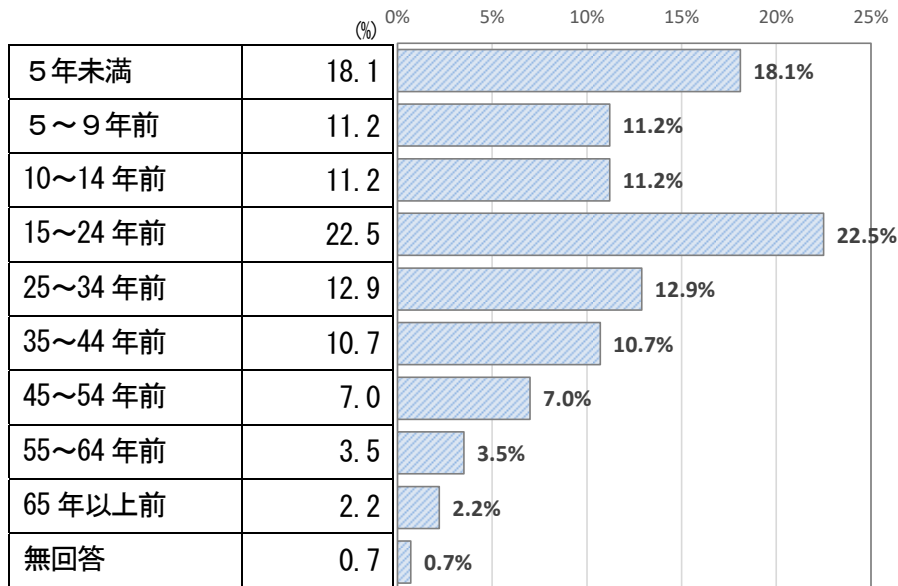
注)2 設問の回答者数は、記述があるもの以外は回収票数(n=2,572)です。

注)3 各設問の無回答には無効回答を含みます((○は3つまで)のところ、4つ以上選択した場合など)。

1 定 住 意 識

(1) 現住地居住年数

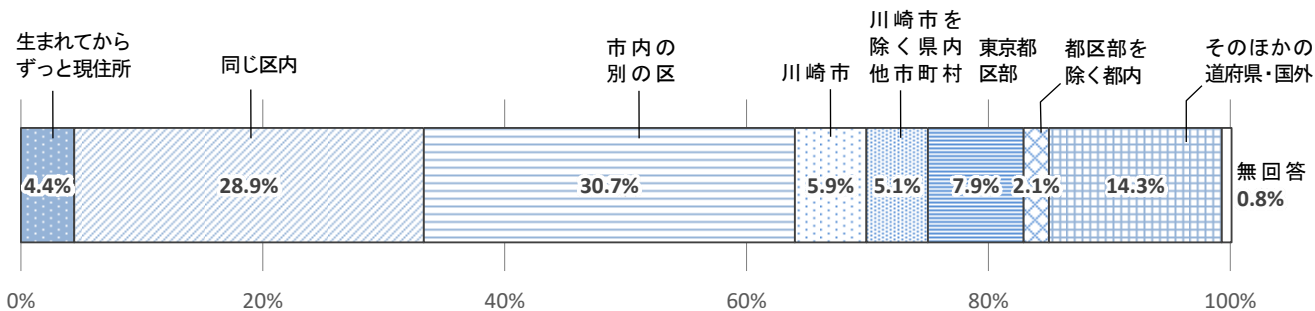
あなたは、今のお住まいにいつごろから住んでいらっしゃいますか。(〇は1つ)



(2) 前住地

あなたが現住所の直前に住んでいたところはどちらですか。(〇は1つ)

前住地	割合 (%)
生まれてからずっと現住所に住んでいる	4.4
今住んでいるのと同じ区内	28.9
横浜市内の別の区	30.7
川崎市	5.9
川崎市を除く県内の他市町村	5.1
東京都区部	7.9
東京都区部を除く東京都内	2.1
そのほかの道府県・国外	14.3
無回答	0.8

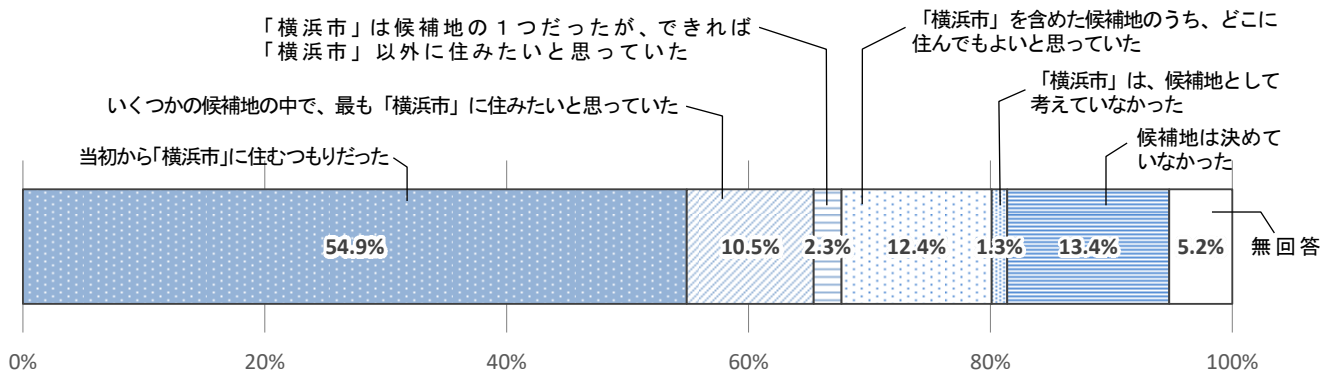


(3) 居住地選択時の候補地

前住地で「生まれてからずっと現住所に住んでいる」以外とお答えの方 (n=2,439) に

現在のお住まいを決める際に、お住まいが「横浜市」であることを意識していましたか。(〇は1つ)

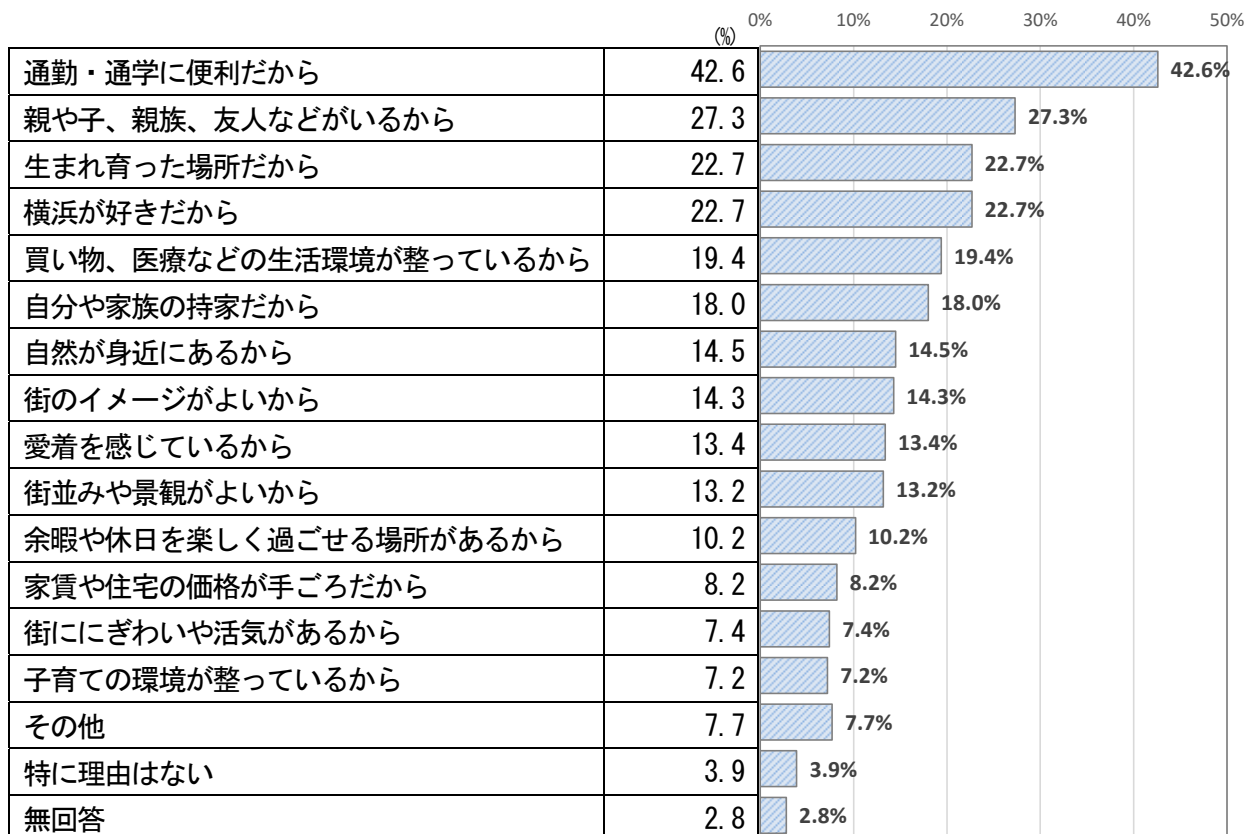
	4年度	3年度
当初から「横浜市」に住むつもりだった	54.9	52.4
いくつかの候補地の中で、最も「横浜市」に住みたいと思っていた	10.5	11.2
「横浜市」は候補地の1つだったが、できれば「横浜市」以外に住みたいと思っていた	2.3	1.8
「横浜市」を含めた候補地のうち、どこに住んでもよいと思っていた	12.4	12.5
「横浜市」は、候補地として考えていなかった	1.3	1.1
候補地は決めていなかった	13.4	14.5
無回答	5.2	6.5



(4) 「横浜市」を住まいとして選んだ理由

前住地で「生まれてからずっと現住所に住んでいる」以外とお答えの方 (n=2,439) に

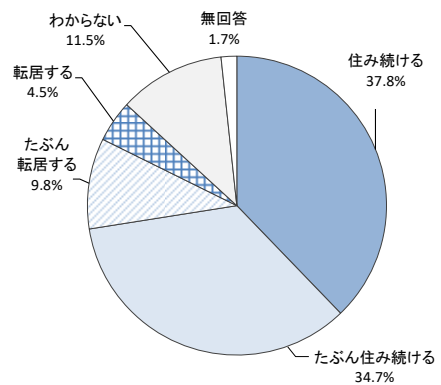
「横浜市」をお住まいとして選んだ理由は何ですか。(〇はいくつでも)



(5) 定住意向

あなたは、これからもずっと今のお住まいに引き続きのお気持ちですか。(〇は1つ)

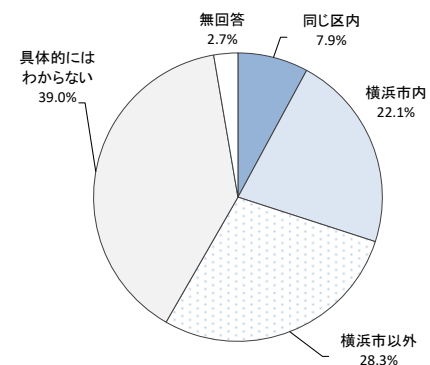
	(%)	
	4年度	3年度
住み続ける	37.8	34.5
たぶん住み続ける	34.7	36.7
たぶん転居する	9.8	10.0
転居する	4.5	4.7
わからない	11.5	12.0
無回答	1.7	2.1
住み続ける(計) <small>「住み続ける」「たぶん住み続ける」の合計</small>	72.5	71.2
転居する(計) <small>「転居する」「たぶん転居する」の合計</small>	14.3	14.7



「転居する」、「たぶん転居する」とお答えの方 (n=367) に

現実の問題は別として、次の転居先としては、同じ区内、横浜市内、横浜市以外のいずれを希望されますか。(〇は1つ)

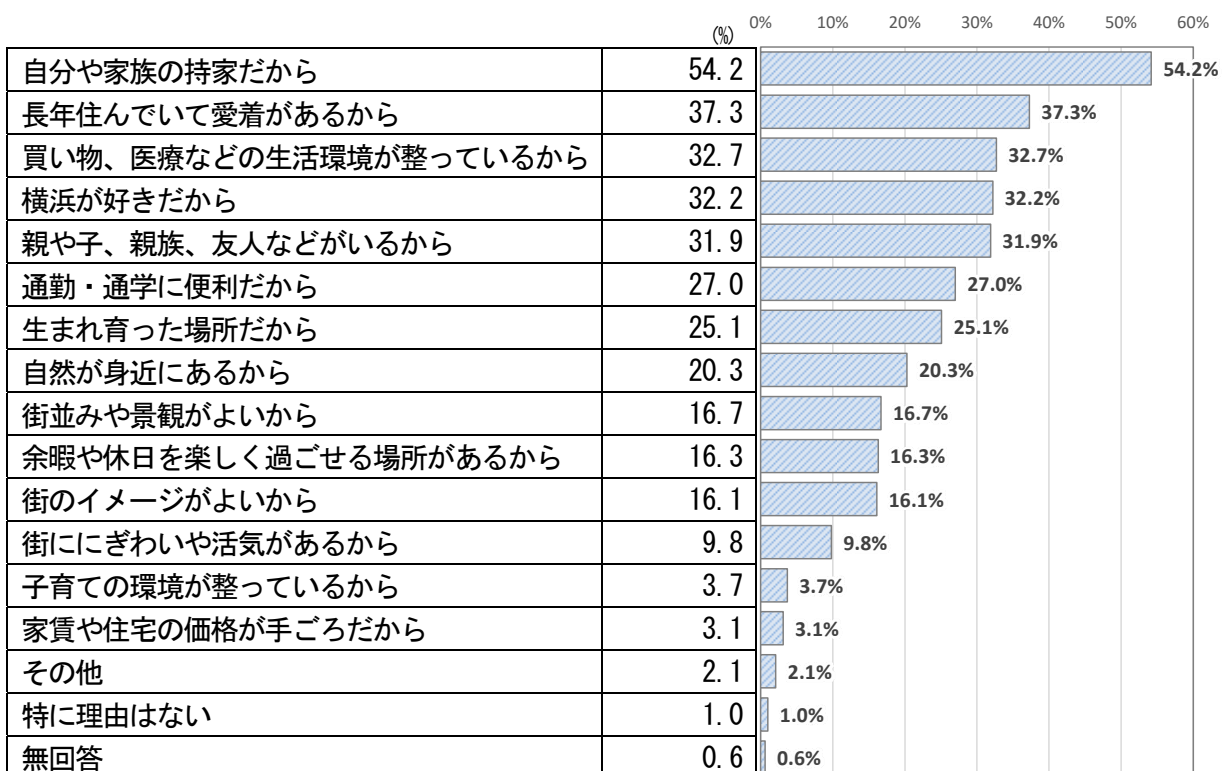
	(%)	
	4年度	3年度
同じ区内	7.9	12.4
横浜市内	22.1	24.1
横浜市以外	28.3	29.6
具体的にはわからない	39.0	33.6
無回答	2.7	0.3



(6) 横浜に住み続ける理由

これからも今の住まいに「住み続ける」、「たぶん住み続ける」とお答えの方、又は「転居する」、「たぶん転居する」とお答えの方のうち転居先として「同じ区内」、「横浜市内」とお答えの方 (n=1,975) に

あなたが横浜に住み続けるご意向があるのは、どのような理由からですか。(〇はいくつでも)

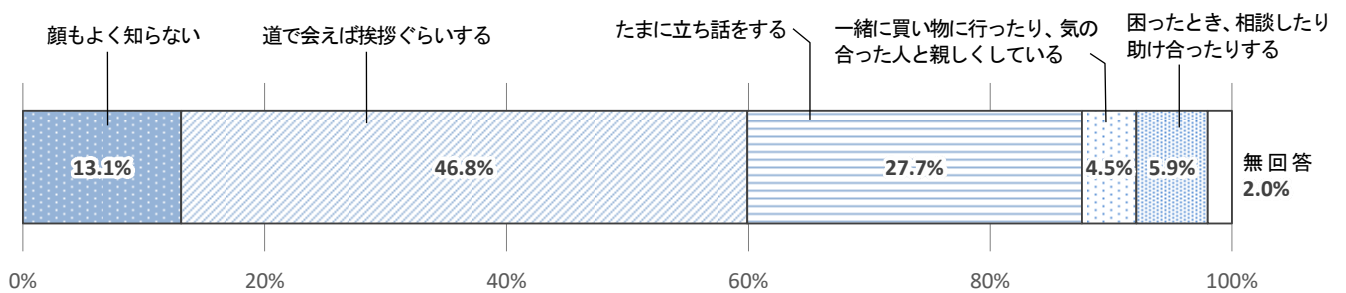


2 地域におけるつながり

(1) 隣近所とのつき合い方

あなたは、隣近所と普段どのようなつき合い方をしていますか。(〇は1つ)

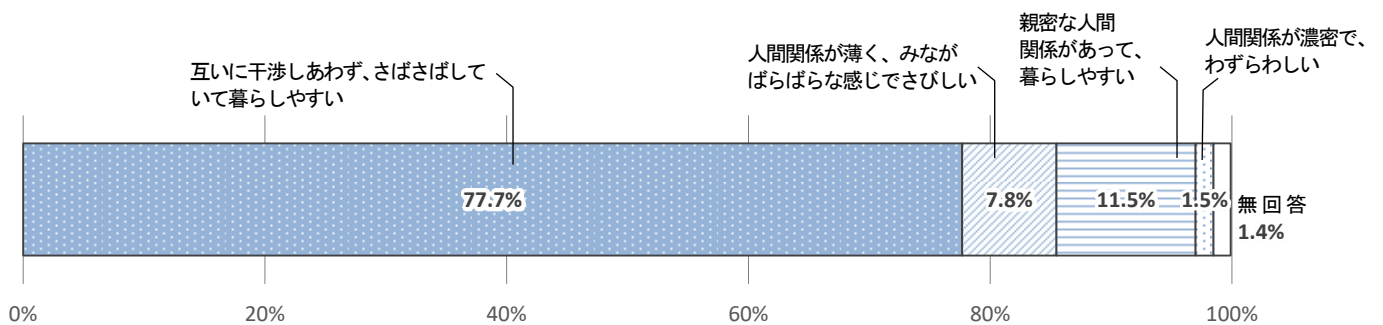
	4年度	3年度
顔もよく知らない	13.1	14.2
道で会えば挨拶ぐらいする	46.8	51.9
たまに立ち話をする	27.7	24.7
一緒に買い物に行ったり、気の合った人と親しくしている	4.5	4.0
困ったとき、相談したり助け合ったりする	5.9	4.4
無回答	2.0	0.8



(2) 隣近所とのつき合いの感じ方

あなたは、隣近所とのつき合いをどのように感じていますか。(〇は1つ)

	4年度	3年度
互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい	77.7	75.7
人間関係が薄く、みながばらばらな感じでさびしい	7.8	10.0
親密な人間関係があって、暮らしやすい	11.5	11.5
人間関係が濃密で、わずらわしい	1.5	1.4
無回答	1.4	1.4

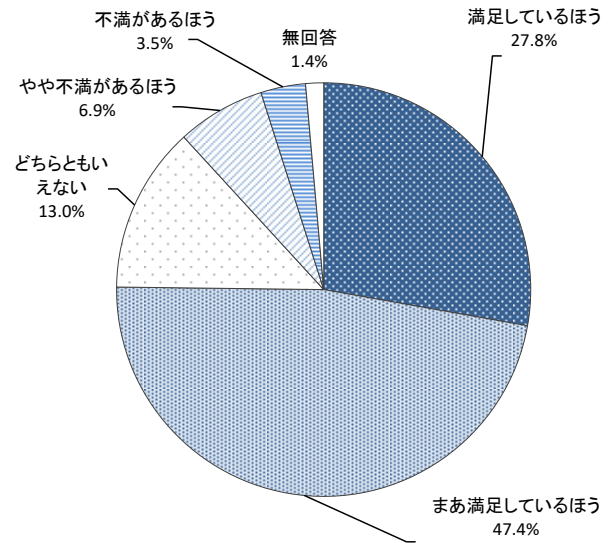


3 生活意識

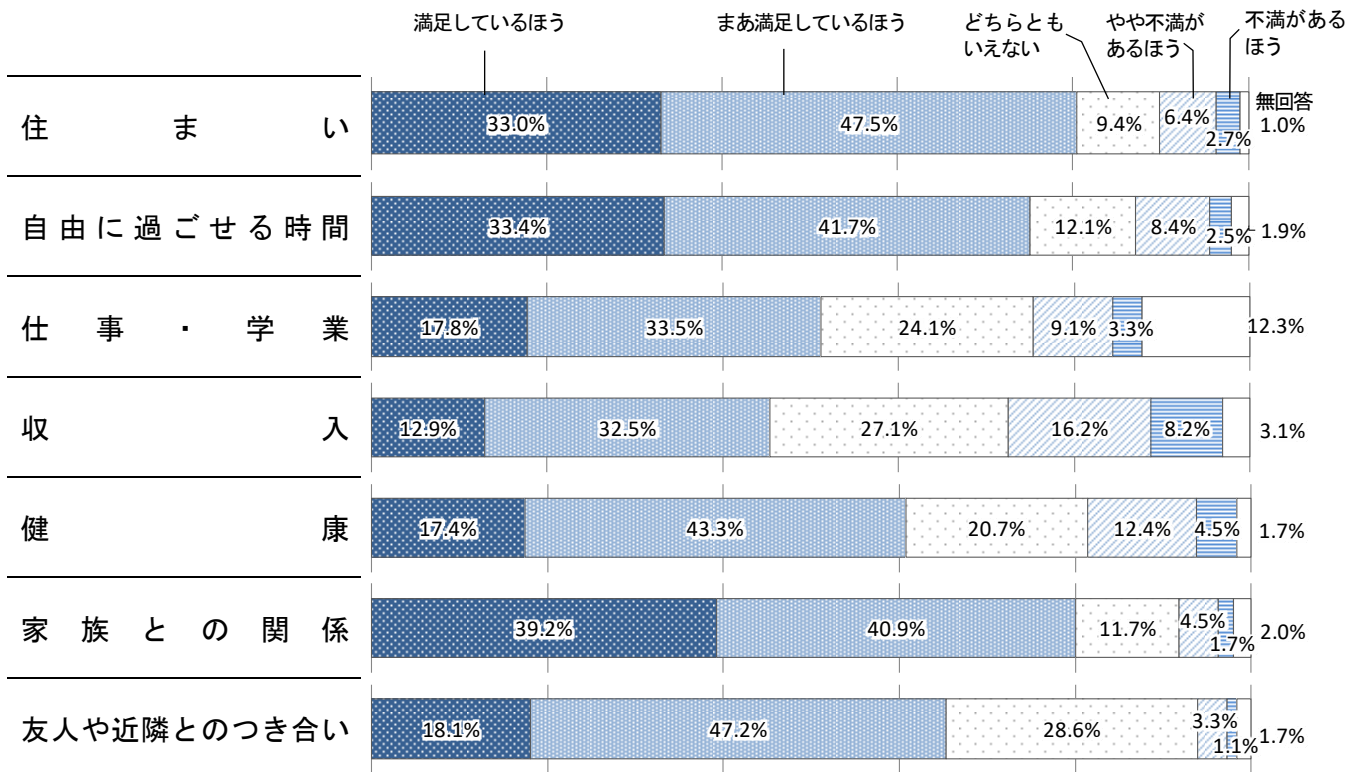
(1) 生活の満足感

あなたは、今のご自分の生活に満足しているほうですか。それとも、不満があるほうですか。(○は1つ)

	(%)	
	4年度	3年度
満足しているほう	27.8	25.8
まあ満足しているほう	47.4	47.6
どちらともいえない	13.0	12.4
やや不満があるほう	6.9	7.6
不満があるほう	3.5	3.1
無回答	1.4	3.5
満足(計) 「満足しているほう」「まあ満足しているほう」の合計	75.2	73.4
不満(計) 「不満があるほう」「やや不満があるほう」の合計	10.5	10.8

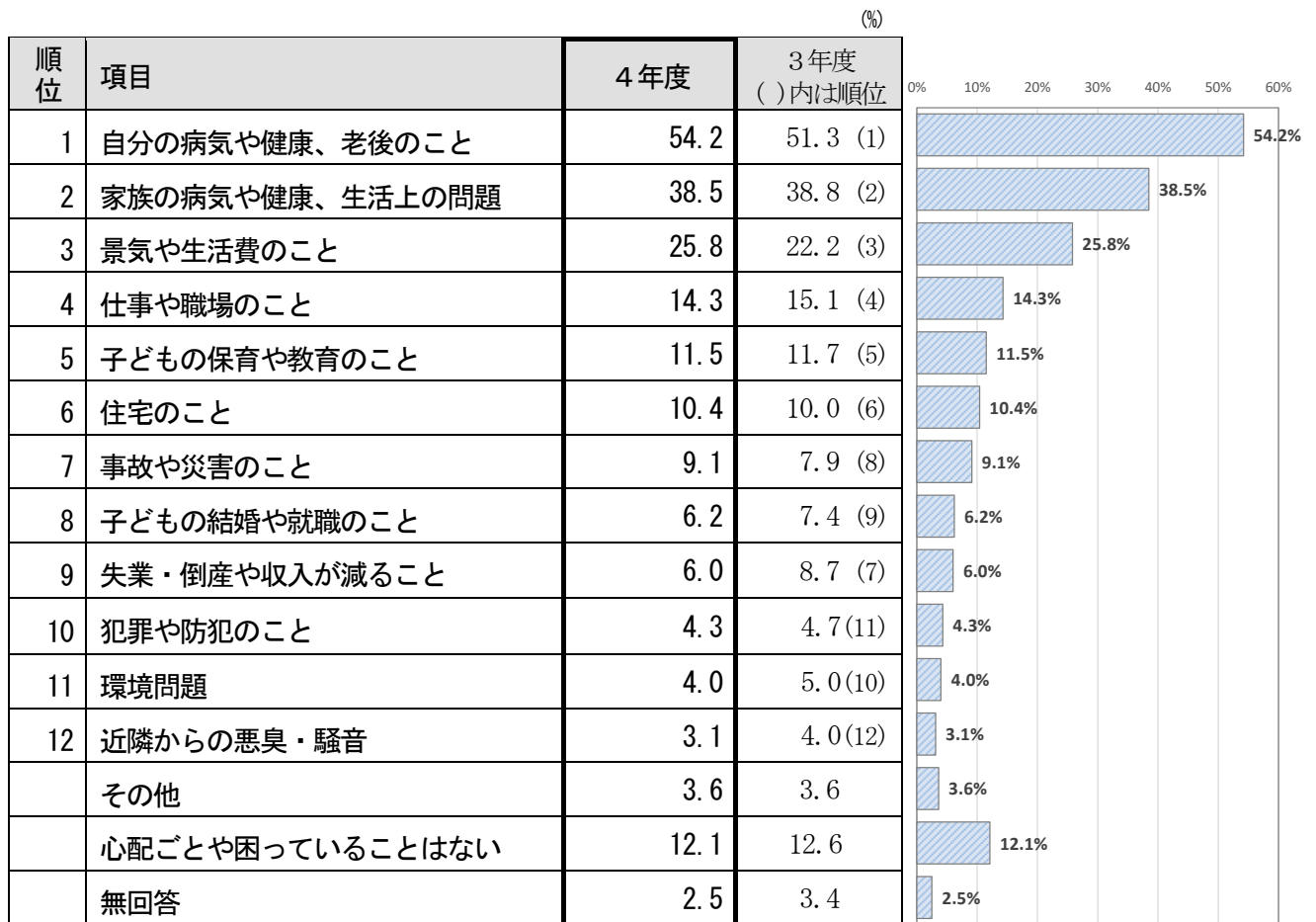


今のご自分の生活について、次の項目別にみると、満足しているほうですか。それとも、不満があるほうですか。(○はそれぞれ1つ)



(2) 心配ごとや困りごと

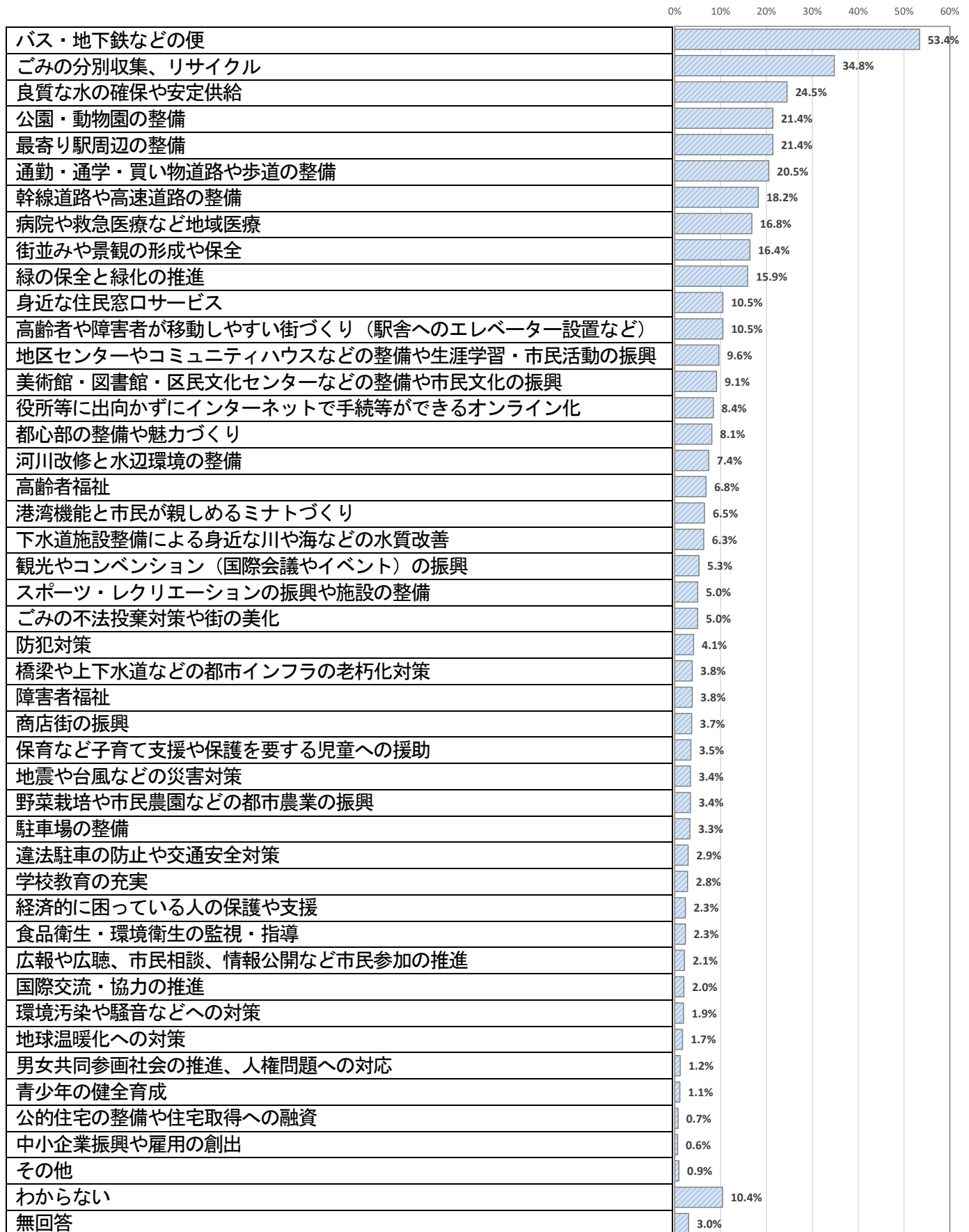
あなたは、近頃、ご自分やご家族の生活のことで心配ごとや困っていることがありますか。(〇は3つまで)



4 市 政

(1) 市政への満足度

あなたが、満足している公共サービスは何ですか。次の中からいくつでも選んでください。(〇はいくつでも)



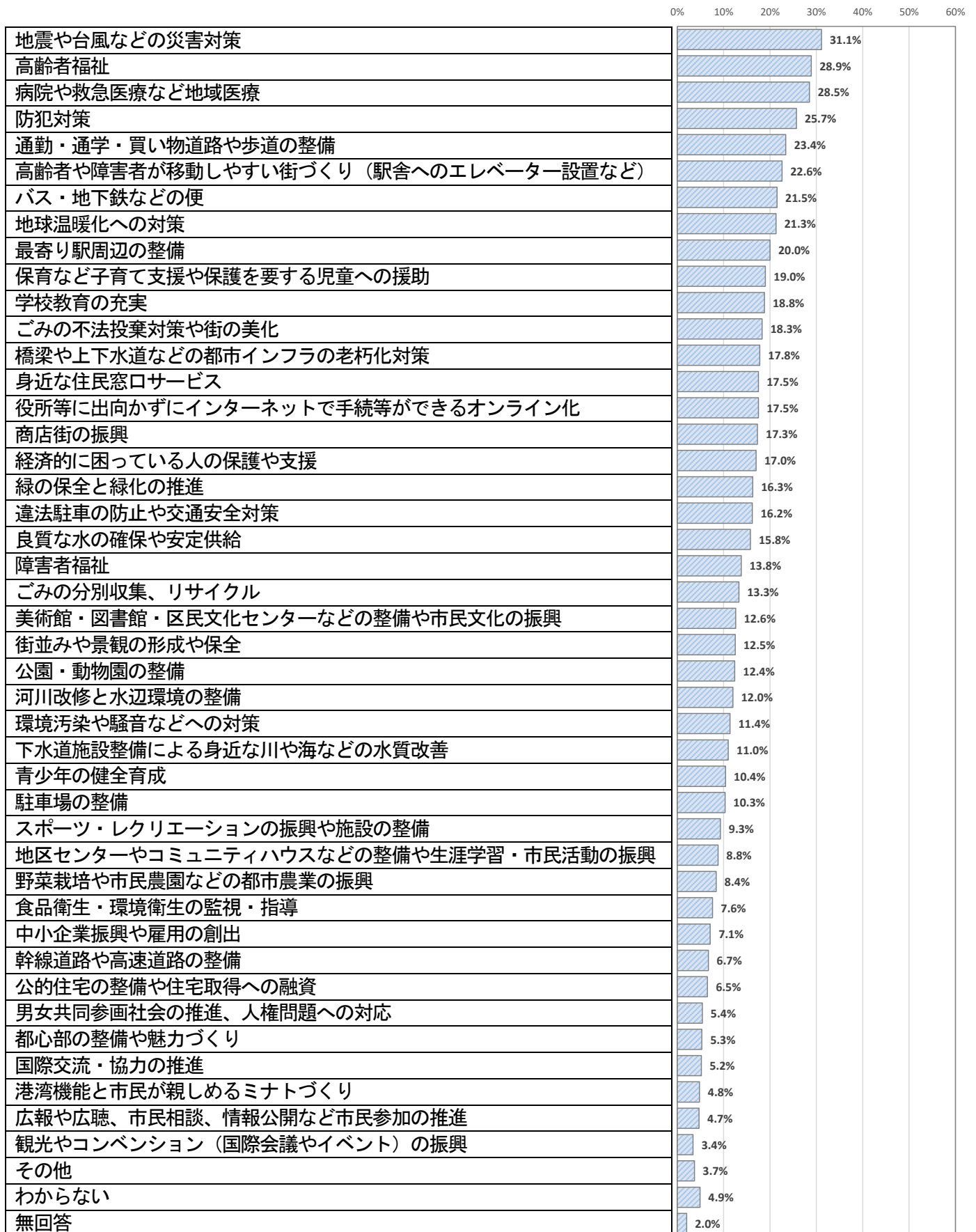
市政への満足度

(%)

順位	項目	4年度	3年度 ()内は順位
1	バス・地下鉄などの便	53.4	52.4 (1)
2	ごみの分別収集、リサイクル	34.8	33.5 (2)
3	良質な水の確保や安定供給	24.5	23.4 (3)
4	公園・動物園の整備	21.4	22.2 (4)
	最寄り駅周辺の整備		21.3 (5)
6	通勤・通学・買い物道路や歩道の整備	20.5	19.8 (6)
7	幹線道路や高速道路の整備	18.2	18.5 (7)
8	病院や救急医療など地域医療	16.8	15.9 (10)
9	街並みや景観の形成や保全	16.4	17.1 (8)
10	緑の保全と緑化の推進	15.9	16.5 (9)
11	身近な住民窓口サービス	10.5	10.6 (12)
	高齢者や障害者が移動しやすい街づくり（駅舎へのエレベーター設置など）		10.0 (14)
13	地区センターやコミュニティハウスなどの整備や生涯学習・市民活動の振興	9.6	11.0 (11)
14	美術館・図書館・区民文化センターなどの整備や市民文化の振興	9.1	10.5 (13)
15	役所等に出向かずにインターネットで手続等ができるオンライン化	8.4	8.6 (16)
16	都心部の整備や魅力づくり	8.1	9.9 (15)
17	河川改修と水辺環境の整備	7.4	7.3 (17)
18	高齢者福祉	6.8	6.3 (20)
19	港湾機能と市民が親しめるミナトづくり	6.5	7.2 (19)
20	下水道施設整備による身近な川や海などの水質改善	6.3	7.3 (17)
21	観光やコンベンション（国際会議やイベント）の振興	5.3	5.9 (22)
22	スポーツ・レクリエーションの振興や施設の整備	5.0	6.0 (21)
	ごみの不法投棄対策や街の美化		5.8 (23)
24	防犯対策	4.1	4.8 (24)
25	橋梁や上下水道などの都市インフラの老朽化対策	3.8	4.5 (25)
	障害者福祉		3.9 (27)
27	商店街の振興	3.7	3.1 (33)
28	保育など子育て支援や保護を要する児童への援助	3.5	3.7 (30)
29	地震や台風などの災害対策	3.4	4.0 (26)
	野菜栽培や市民農園などの都市農業の振興		3.9 (27)
31	駐車場の整備	3.3	3.9 (27)
32	違法駐車防止や交通安全対策	2.9	3.3 (32)
33	学校教育の充実	2.8	3.6 (31)
34	経済的に困っている人の保護や支援	2.3	2.2 (36)
	食品衛生・環境衛生の監視・指導		2.5 (34)
36	広報や広聴、市民相談、情報公開など市民参加の推進	2.1	2.3 (35)
37	国際交流・協力の推進	2.0	2.2 (36)
38	環境汚染や騒音などへの対策	1.9	1.8 (38)
39	地球温暖化への対策	1.7	1.8 (38)
40	男女共同参画社会の推進、人権問題への対応	1.2	1.2 (40)
41	青少年の健全育成	1.1	1.2 (40)
42	公的住宅の整備や住宅取得への融資	0.7	0.6 (42)
43	中小企業振興や雇用の創出	0.6	0.6 (42)
	その他	0.9	1.6
	わからない	10.4	10.0
	無回答	3.0	3.0

(2) 市政への要望

あなたが、今後、充実すべきだと思う公共サービスは何ですか。次の中からいくつでも選んでください。(〇はいくつでも)



市政への要望

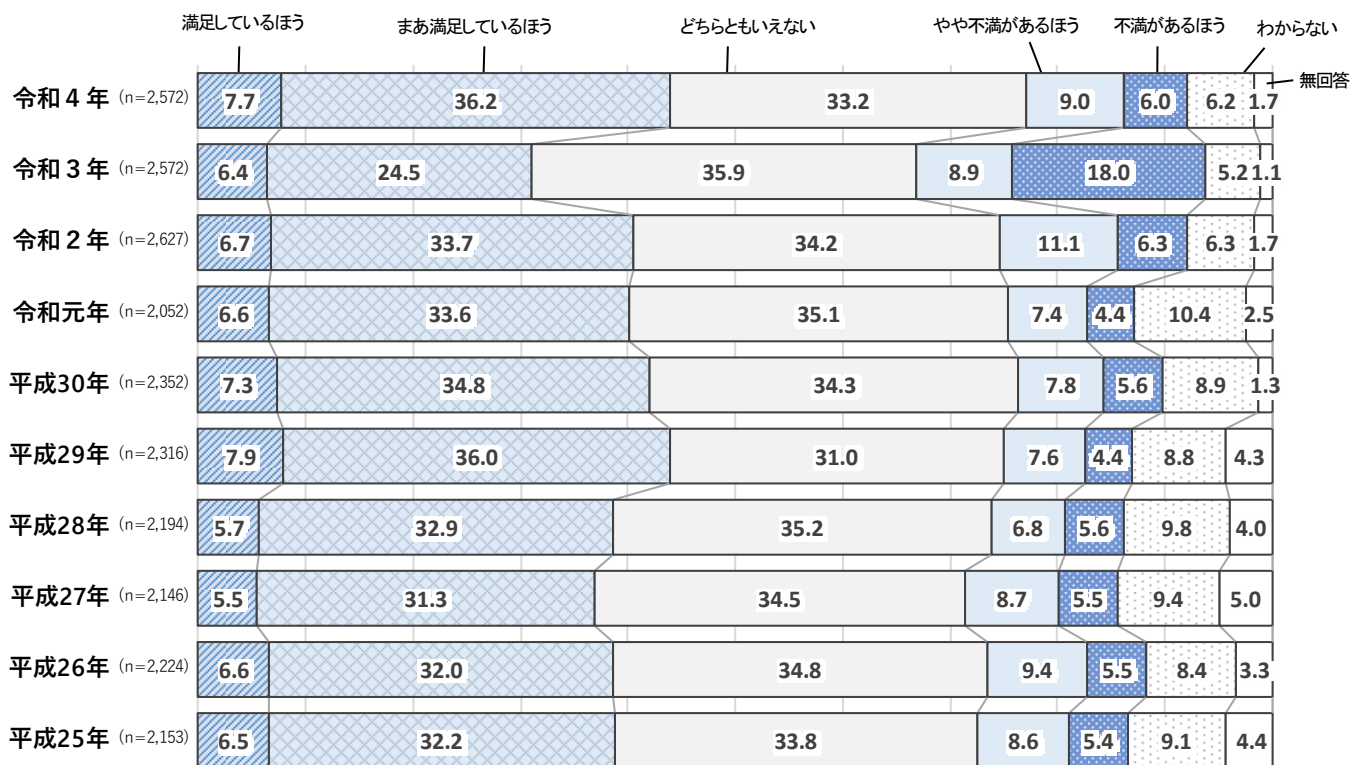
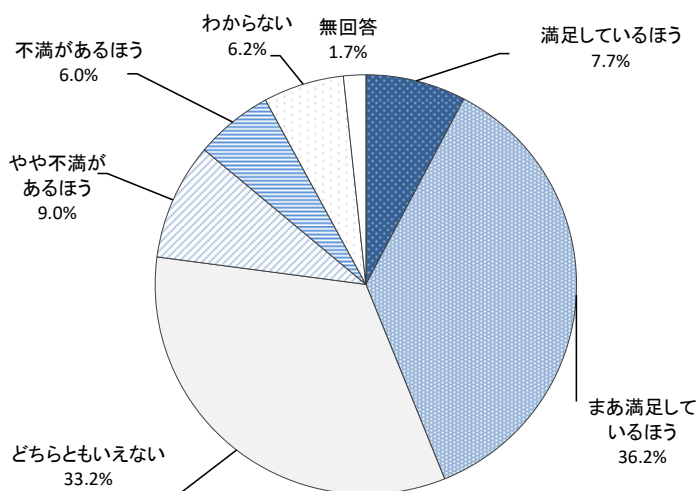
(%)

順位	項目	4年度	3年度 ()内は順位
1	地震や台風などの災害対策	31.1	31.7 (1)
2	高齢者福祉	28.9	28.8 (3)
3	病院や救急医療など地域医療	28.5	30.4 (2)
4	防犯対策	25.7	27.4 (4)
5	通勤・通学・買い物道路や歩道の整備	23.4	23.1 (7)
6	高齢者や障害者が移動しやすい街づくり (駅舎へのエレベーター設置など)	22.6	23.7 (6)
7	バス・地下鉄などの便	21.5	23.0 (8)
8	地球温暖化への対策	21.3	23.9 (5)
9	最寄り駅周辺の整備	20.0	20.6 (10)
10	保育など子育て支援や保護を要する児童への援助	19.0	20.1 (12)
11	学校教育の充実	18.8	19.8 (13)
12	ごみの不法投棄対策や街の美化	18.3	19.6 (15)
13	橋梁や上下水道などの都市インフラの老朽化対策	17.8	17.0 (19)
14	身近な住民窓口サービス	17.5	20.7 (9)
	役所等に出向かずにインターネットで手続等ができるオンライン化		20.4 (11)
16	商店街の振興	17.3	18.8 (16)
17	経済的に困っている人の保護や支援	17.0	19.8 (13)
18	緑の保全と緑化の推進	16.3	18.3 (17)
19	違法駐車防止や交通安全対策	16.2	17.3 (18)
20	良質な水の確保や安定供給	15.8	14.5 (22)
21	障害者福祉	13.8	15.1 (21)
22	ごみの分別収集、リサイクル	13.3	15.9 (20)
23	美術館・図書館・区民文化センターなどの整備や市民文化の振興	12.6	11.9 (29)
24	街並みや景観の形成や保全	12.5	14.3 (24)
25	公園・動物園の整備	12.4	13.5 (25)
26	河川改修と水辺環境の整備	12.0	12.2 (27)
27	環境汚染や騒音などへの対策	11.4	14.4 (23)
28	下水道施設整備による身近な川や海などの水質改善	11.0	13.5 (25)
29	青少年の健全育成	10.4	12.1 (28)
30	駐車場の整備	10.3	11.2 (30)
31	スポーツ・レクリエーションの振興や施設の整備	9.3	9.3 (32)
32	地区センターやコミュニティハウスなどの整備や生涯学習・市民活動の振興	8.8	9.6 (31)
33	野菜栽培や市民農園などの都市農業の振興	8.4	7.9 (35)
34	食品衛生・環境衛生の監視・指導	7.6	7.5 (36)
35	中小企業振興や雇用の創出	7.1	8.7 (33)
36	幹線道路や高速道路の整備	6.7	8.3 (34)
37	公的住宅の整備や住宅取得への融資	6.5	6.1 (38)
38	男女共同参画社会の推進、人権問題への対応	5.4	6.9 (37)
39	都心部の整備や魅力づくり	5.3	5.6 (40)
40	国際交流・協力の推進	5.2	5.5 (41)
41	港湾機能と市民が親しめるミナトづくり	4.8	4.9 (42)
42	広報や広聴、市民相談、情報公開など市民参加の推進	4.7	5.9 (39)
43	観光やコンベンション (国際会議やイベント) の振興	3.4	3.3 (43)
	その他	3.7	3.7
	わからない	4.9	5.9
	無回答	2.0	1.1

(3) 市政全体への満足度

あなたは、全体として市の行政サービスや業務に満足しているほうですか。それとも、不満があるほうですか。(〇は1つ)

	(%)
満足しているほう	7.7
まあ満足しているほう	36.2
どちらともいえない	33.2
やや不満があるほう	9.0
不満があるほう	6.0
わからない	6.2
無回答	1.7
満足 (計) 「満足しているほう」「まあ満足しているほう」の合計	43.9
不満 (計) 「不満があるほう」「やや不満があるほう」の合計	15.0

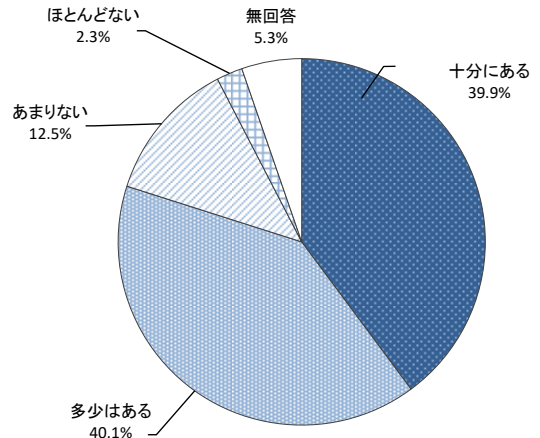


5 生活時間と行動範囲 **特集**

(1) 自由に過ごせる時間

あなたは、普段自由に過ごせる時間がありますか。(〇は1つ)

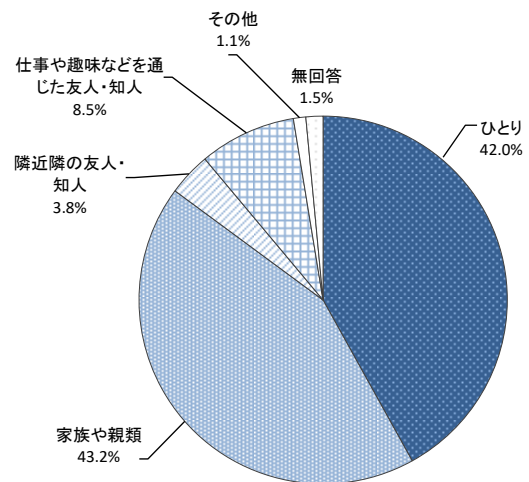
	(%)
十分にある	39.9
多少はある	40.1
あまりない	12.5
ほとんどない	2.3
無回答	5.3



普段自由に過ごせる時間が「十分にある」「多少はある」とお答えの方 (n=2,057) に

自由に過ごせる時間を、誰と過ごすことが多いですか。もっとも多いものを1つお選びください。(〇は1つ)

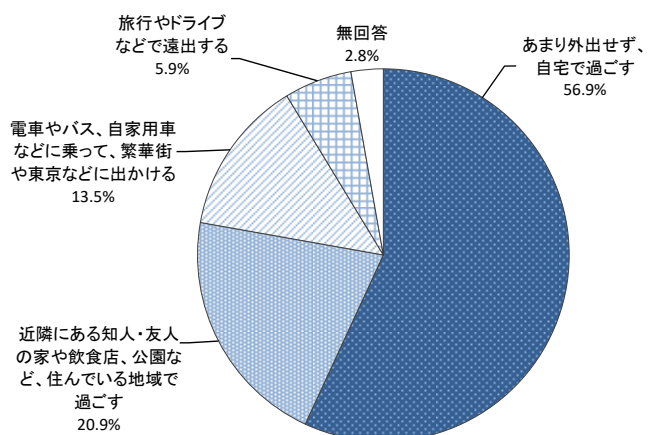
	(%)
ひとり	42.0
家族や親類	43.2
隣近隣の友人・知人	3.8
仕事や趣味などを通じた友人・知人	8.5
その他	1.1
無回答	1.5



普段自由に過ごせる時間が「十分にある」「多少はある」とお答えの方 (n=2,057) に

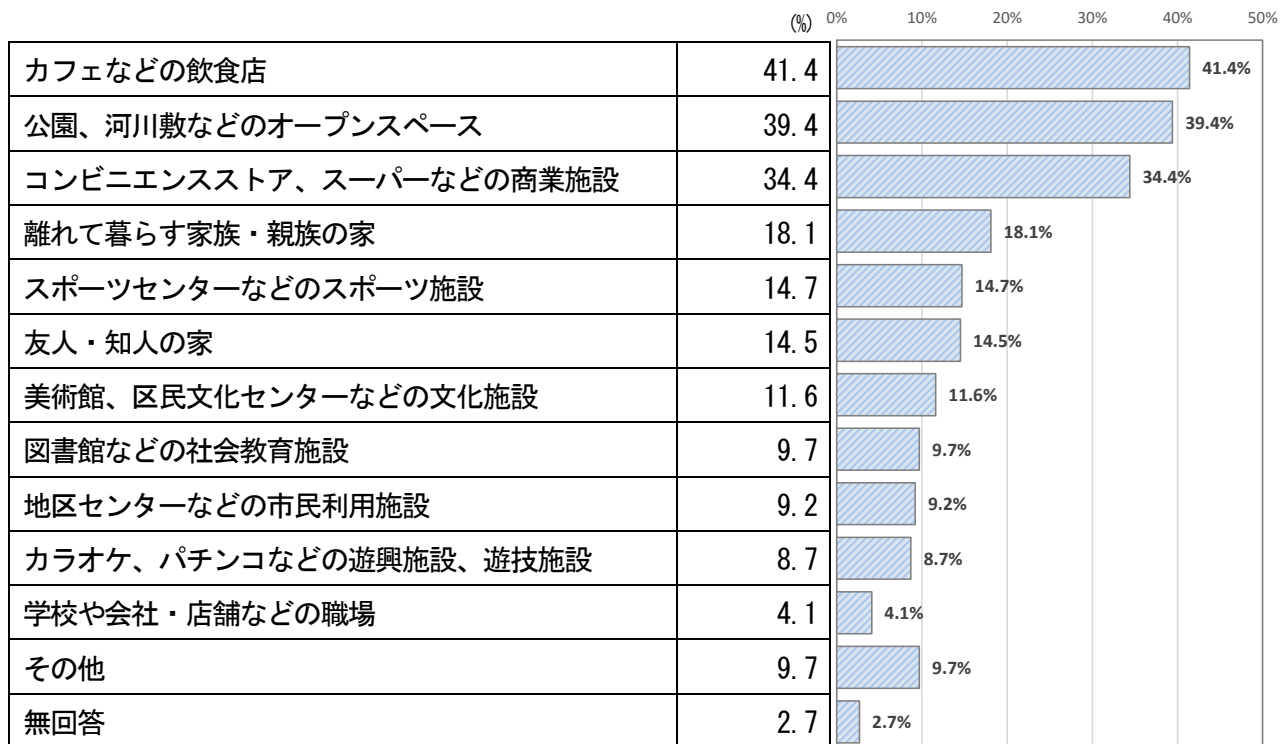
自由に過ごせる時間を、どこで過ごすことが多いですか。もっとも多いものを1つお選びください。(〇は1つ)

	(%)
あまり外出せず、自宅で過ごす	56.9
近隣にある知人・友人の家や飲食店、公園など、住んでいる地域で過ごす	20.9
電車やバス、自家用車などに乗って、繁華街や東京などに出かける	13.5
旅行やドライブなどで遠出する	5.9
無回答	2.8



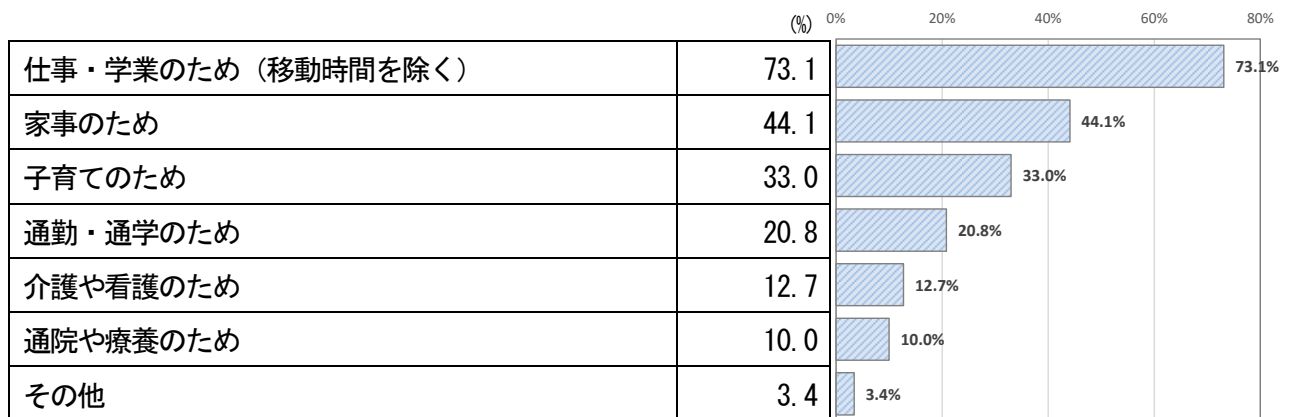
普段自由に過ごせる時間を「あまり外出せず、自宅で過ごす」と回答した方以外の方 (n=829) に

自宅以外で、自由に過ごせる時間を過ごす場所はどこですか。(〇はいくつでも)



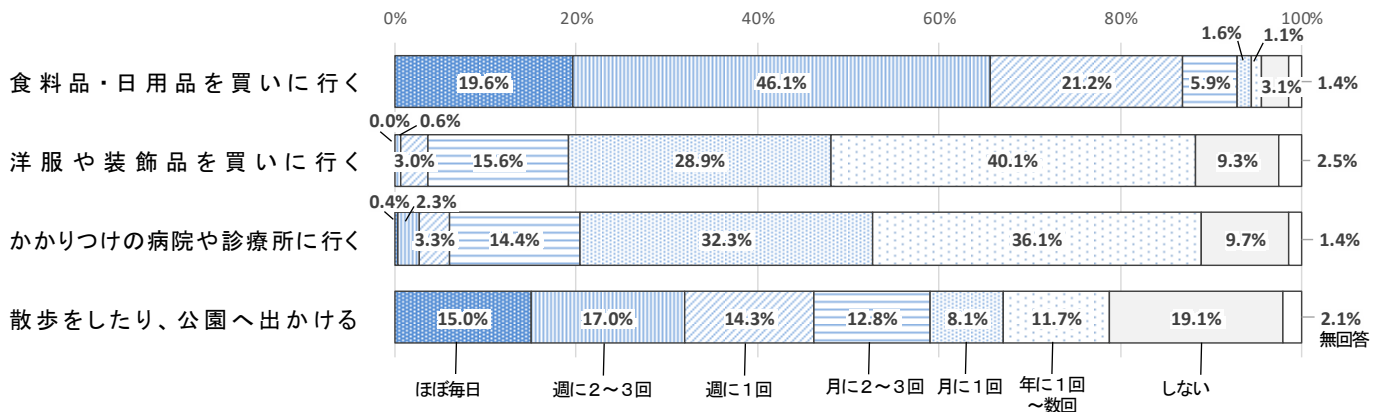
普段自由に過ごせる時間を「あまりない」「ほとんどない」と回答した方 (n=379) に

自由に過ごせる時間がない理由は何ですか。あてはまるものをいくつでもお選びください。(〇はいくつでも)

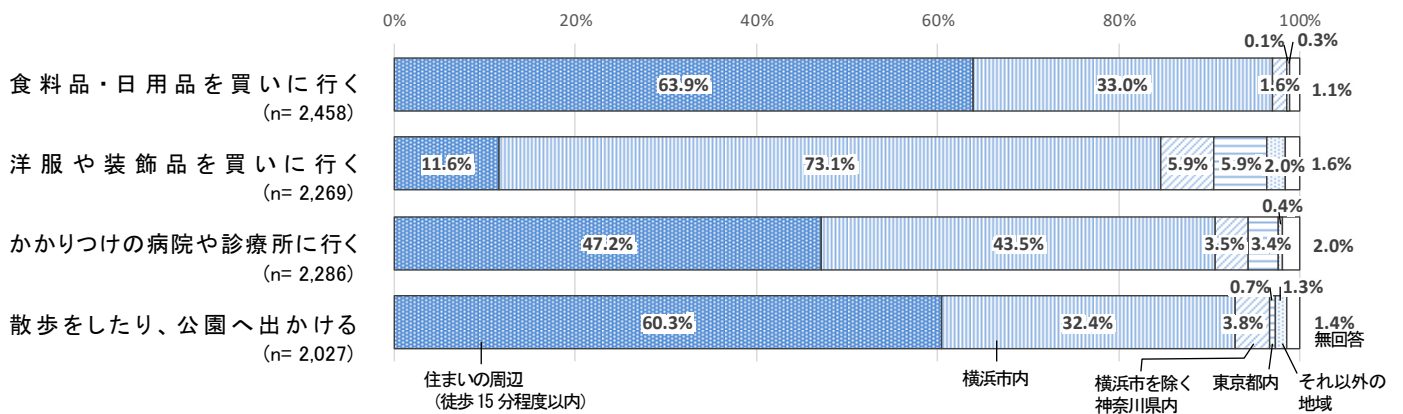


(2) 行動の頻度と範囲

あなたは、次のことをどのくらいの頻度でしていますか。なお、することがない項目については「しない」を選んでください。(〇はそれぞれ1つ)



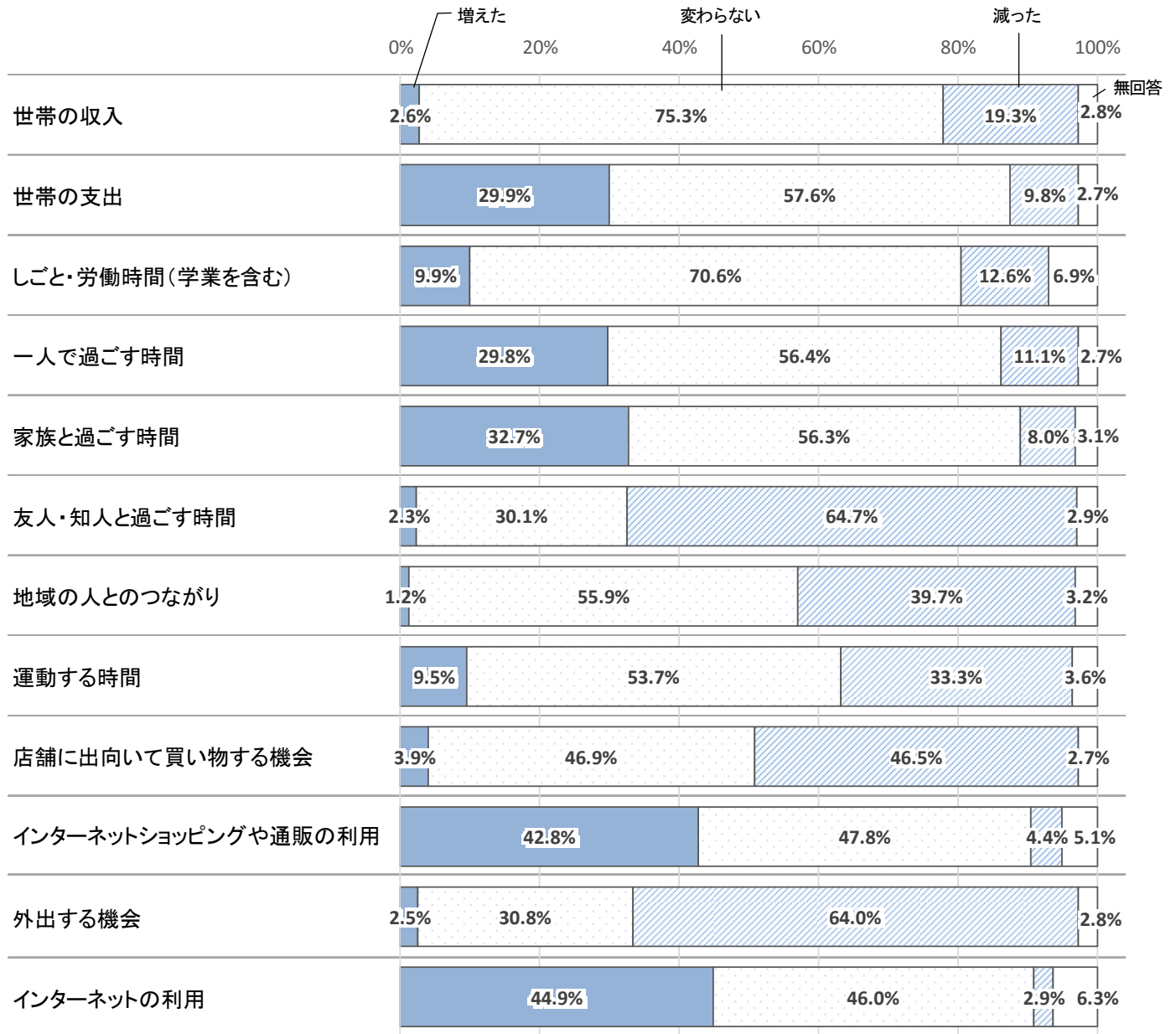
あなたは、次のことをする場合、主にどこに行きますか。(〇はそれぞれ1つ。ただし、「しない」と回答した項目については無記入としてください。)



6 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響 特集

(1) 新型コロナウイルス感染症の影響

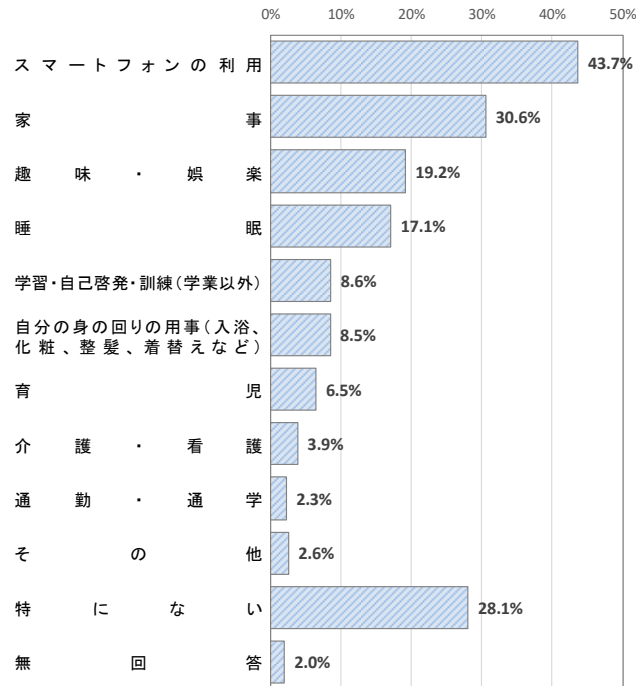
あなたの生活で、新型コロナウイルス感染症の影響により、次のことが増えましたか。それとも減りましたか。なお、ご自身に関連しない項目については「変わらない」に○をしてください。(○はそれぞれ1つ)



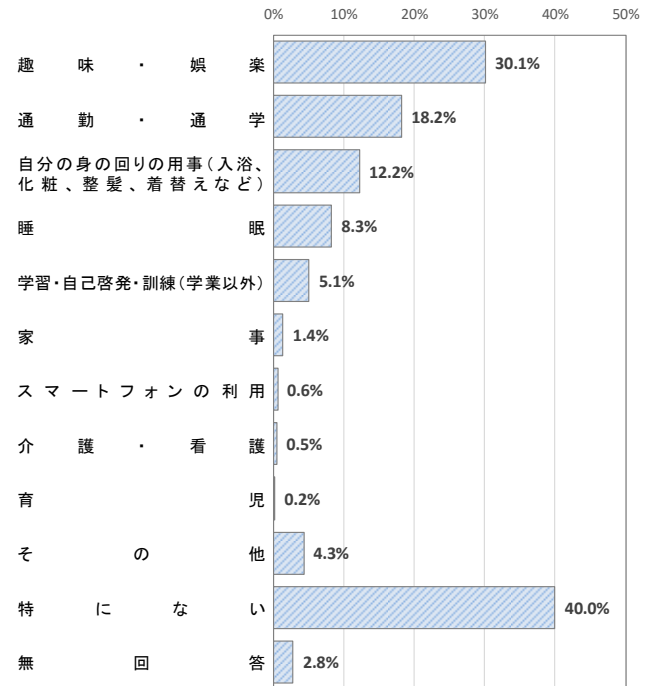
(2) 行動時間の変化

あなたの生活の中で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の前に比べて、する時間が増えたこと
 とはありますか。また、する時間が減ったことありますか。(〇はそれぞれいくつでも)

(ア) する時間が増えたこと



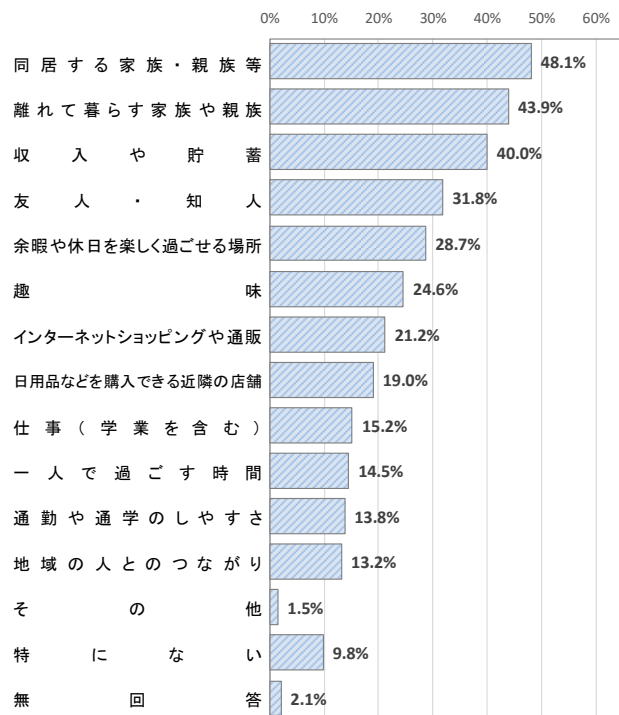
(イ) する時間が減ったこと



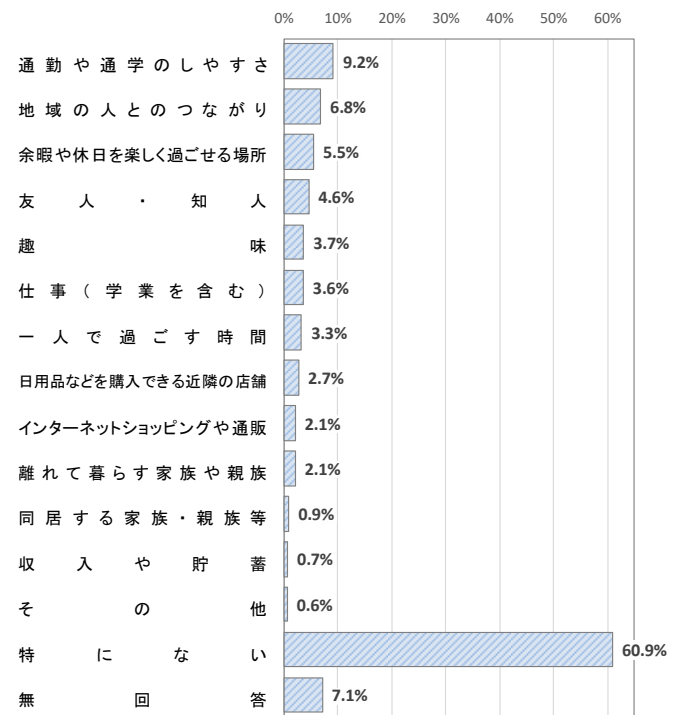
(3) 重要だと感じるようになったこと

新型コロナウイルス感染症の影響により、次の中で、あなたにとって前より重要だと感じるようになったこと
 にはありますか。また、前より重要ではなくなったことにはありますか。(〇はそれぞれいくつでも)

(ア) 前より重要だと感じるようになったこと



(イ) 前より重要ではなくなったこと



今後の横浜のまちについて、あなたはどのようなまちになるとよいと思いますか。最も優先したいものを5つまでお選びください。(〇は5つまで)

